

協会創立55周年記念式典挙行

功労者4名を表彰

新年賀詞交歓会・講演会を併催



挨拶する後藤会長

協会は創立55周年を迎え、その記念事業の一環として記念式典及び講演会を、1月18日「新年賀詞交歓会」と同日に名古屋国際ホテルにおいて開催した。

記念式典では、功労者を表彰。児玉副会長の開会の辞で、同記念事業として昨年の「ゴルフ大会」「ボウリング大会」の開催報告が行われ、物故者に対する黙祷の後、後藤会長が挨拶に立った。後藤会長は、功労者に向けて「今日を通過点として、今後とも協会にご尽力をいただきたい」旨を述べた後、既に終えた「ゴルフ大会」「ボウリング大会」はいずれもチャリティとして募金を集め、震災被災者らに贈る事を報告。また、新年度4月から、協会が社団法人から一般社団法人に変更するとの発表を行った。

来賓紹介の後、功労者（別掲）らに表彰状が贈られ、引続き来賓を代表して中部経済産業局産業部竹村初美担当次長、愛知県産業労働部産業振興課丹羽和彦課長から、55周年を迎えたお祝いと功労者に対する労いの言葉が贈られた。最後に横山副会長の閉会の辞で式典を終え、会場を移動して賀詞交歓会に移った。

賀詞交歓会は、式典に引続き中村総務委員長

が司会進行を行い大松副会長が開会の辞を述べた。次いで挨拶に立った鈴木組合理事長は、昨年を振り返り今年は脱皮してまた蛇に戻ることなく、昇り竜となって高く上がって行く、そんな当たり年を望みたい。事業活動においては、大成功に終わった名古屋プラスチック工業展の勢いを維持し、引続き技術振興、人材育成に力を注いで行きたい。具体的には職業訓練校、技能



①表彰状を授かる鈴木氏と②被表彰者（功労者表彰）
前列左から磯野、尾崎、瀬川、鈴木各氏

検定、技術講習会等を開催し、積極参加を促し各企業の体質強化を図りたいと述べた。

来賓紹介の後、代表で大村秀章愛知県



大村愛知県知事

知事、寺西学元愛知県議会議員、全日本プラスチック製品工業連合会齋藤森作会長らが挨拶。大村知事は、プラスチック業界の飛躍を願いたい。現在自動車関連の大型プロジェクトが計画されており、期待を寄せている。愛知県だけでなく東海地区さらに中部地区がモノづくりの中心、産業の中心である事を十分認識して施策を講じて行きたい旨述べた。

祝宴は、名古屋市市民経済局平野幸治参事の乾杯で開宴し、ステージでは演奏&フラダンスショーが華やかに行われ、福引きも和やかな雰囲気の中で進められ、幸運を手にした人からは大きな声が上がった。最後に児玉副会長の中締めでお開きとなった。

功労者表彰（敬称略）

▽中部経済産業局長賞＝鈴木啓之▽愛知県知



乾杯が行われる新年賀詞交歓会

事賞＝瀬川 憲、尾崎浩一▽連合会長賞＝磯野正幸

▽感謝状＝浅井照光、足立重光、梶田芳治、塩川良雄、瀬野義隆、中川宗彦、橋本宗到。

大笑いする事で健康増進

テーマ「笑顔に勝る薬なし」

タレント 水谷ミミ氏が講演

当時地元名古屋の人気DJとして活躍していた水谷講師は、30歳を節目に活動拠点を名古屋から大阪へ。心の師匠とする上岡龍太郎氏や横



講師の水谷ミミ氏

山ノック氏らとのエピソード交え、「笑い」をふりまきながらそこでの活動を紹介し、会場を沸かせた。

「笑う」ことが如何に必要か？人は60兆の細胞からできて

いて、健康な人でも8000個のがん細胞を持っており、そのがん細胞を阻止するのがナチュラルキラー（NK）細胞で、大笑いするとNK細胞は2000個増えると言われている。笑うのと同様、言葉も人を活性化させる。「どうしよう？」と思った時には「大丈夫！」そう気持ちを切り替え、言霊を信じることでいい方向に導かれる。もうひとつ、おへそのすぐ下に位置する丹田に力を入れる『丹田呼吸法』をすることで内臓が指圧され正常化する。これらの健康法を水谷講師は実例を紹介し、聴講者のNK細胞を増進させながら伝授した。

また一昨年の東日本大震災で教えられた「感

未来素材をオーダーメイド
エンブラのトータルサプライヤー-KASAGI

 笠置産業株式会社

本社：名古屋市東区泉一丁目17番24号 〒461-0001
TEL(052)962-9500 FAX(052)972-7986
営業所：浜松・豊川・諏訪 工場：豊川

ひとりひとりの人生に

みらいカタチ

みらい創造力で、保険は進化する。



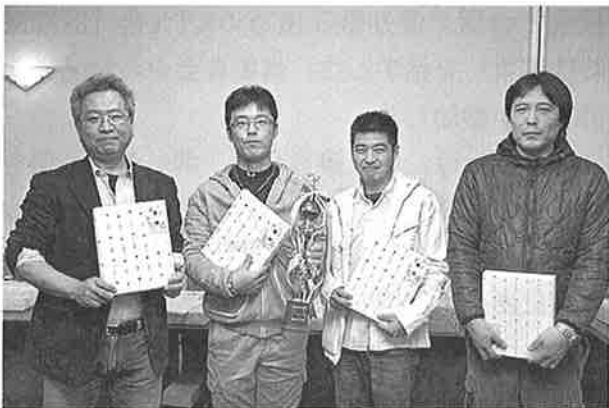
日本生命

ニッセイとあなたの、
あたらしいカタチ。

生24-H-733.業務局

謝の気持ち」を教科書に、今後を生きて行きたいと結び、最後に講師水谷風麟（講談界初の認定プロ）の一席「荒大名の茶の湯」を披露し講演を終えた。

ボウリング大会に92名が参加 団体戦で「みづほ合成」が優勝



団体戦で優勝したみづほ合成チーム

創立55周年記念事業の一環で、親睦ボウリング大会を昨年12月2日午前10時より、星ヶ丘ボウルにおいて92名が参加して盛大に開催した。

協会では、一昨年の東日本大震災に際しその被災地に向けた募金活動を行っており、今回の大会については「創立55周年記念チャリティボウリング大会」と銘打って行われた。

開会式では、後藤会長からその趣旨説明が行われ、ストライクの数だけ募金の金額を重ねて欲しい旨述べた。引続き後藤会長の始球式で、ゲームをスタートした。

大会は2ゲームを競い、その結果団体戦ではみづほ合成チーム、個人戦男性の部では近藤晃氏（名古屋精密金型）、女性の部では竹内茉莉菜さん（オハラ樹脂工業）がそれぞれ優勝した。

ゲーム終了後は、パーティールームで成績発表が行われ、上位入賞者が豪華賞品を手にした。上位成績者は次の通り。

【団体戦】▽優勝＝みづほ合成 1,244ピン、▽2位＝名古屋精密金型 1,209ピン、▽3位＝オハラ樹脂 1,160ピン。

【男性】▽優勝＝近藤晃（名古屋精密金型）403ピン▽2位＝野田誠次（中部エクストロン）342ピン▽3位＝後藤敏公（みづほ合成）337ピン。

【女性】▽優勝＝竹内茉莉菜さん（オハラ樹脂工業）342ピン▽2位＝前野真紀（オハラ樹脂）300ピン▽3位＝平良朝美（ゴトープラスチック）274ピン。（敬称略）



男性の部上位3者、左から野田、近藤、後藤氏



女性の部上位3者、左から平良、竹内、前野さん

PLASTICS WORLD YAMASO 山宗株式会社

本社 名古屋北区大曾根1-6-28 〒462-0825
TEL(052)913-6131 FAX(052)913-6138
東京支店・静岡本社・福井本社・香港・上海

営業所 岐阜・三重・豊橋・松本・甲府・埼玉・西東京
茨城・浜松・沼津・金沢・富山・大分・京浜・京滋

NEW NEX シリーズ ...

次の世代につなげるために!



NISSEI
P

おかげさまで創業65周年
日精樹脂工業株式会社
<http://www.nisseijushi.co.jp>

■東海営業所/〒485-0039 愛知県小牧市外堀 2-167 TEL(0568)75-9555(代)

■岡谷出張所/TEL(0564)52-1430 ■三重出張所/TEL(059)272-4065

■本社・工場/〒389-0693 長野県埴科郡坂城町南条 2110 TEL(0268)81-1050

連合会平成25年新年賀詞交歓会

勉強会では中国の自動車動向聴く

1月30日午後5時より東京の八重洲富士屋ホテルにおいて、全日本プラスチック製品工業連合会平成25年新年賀詞交歓会が、関係官公庁、業界関係団体、報道関係そして各地区協会会員など総勢70余名の参加を得て盛大に開催された。当協会からは9名が参加した。

最初に齋藤会長から、新年の挨拶があり、続いて来賓を代表して経済産業省宮本化学課長より、新年のご挨拶と中小企業に対する施策が述べられた。自民党安倍政権に替わって経済対策が矢継ぎ早に打ち出され、中小企業対策も大幅に増額された予算となる。税制面でもいくつかの税額控除案が示されている。現在詳細についてマニュアルの整備を行っており、近々皆さんに発表できるとのことであった。

その後祝宴に移り後藤副会長（中部日本）の乾杯で開宴となった。最後に加藤副会長（神奈川）の中締めで閉会となった。

新年賀詞交歓会に先立ち3時から理事会、勉強会を開催し、金發科技股份有限公司の宮本政



勉強会

義氏を講師に招き、「中国の自動車動向について」のテーマで、中国の自動車産業及び販売状況などについて聴講した。

KTX 見学会と懇談会

日本金型工業会
中部支部と 合同で開催

11月21日、日本金型工業会中部支部の技術委員会と合同で愛知県江南市のKTX(株)（旧江南特殊産業）を見学した。当委員会から14名、合計22名が参加した。

この会社は、電気鑄造金型、ポーラス金型を得意とし、特に自動車の内外装品の金型を中心に製作している。特許取得件数も多く、海外7カ国に拠点を展開し、超優良有名企業で有り世界から高い評価を受けている。最初に会議室で事業内容について説明を受け、その後工場内を見学した。余り見たことがない金型が多く、非常に興味深かった。

見学後5時30分から同市内の「天錦」で懇親会を開き、お互い意見交換、情報交換など和気藹々のなか終了となった。




会議室で会社の事業内容の説明をうける

TOYO
Customer's Value Up
～お客さまの商品価値向上をめざす～

東洋機械金属株式会社 電動サーボ射出成形機 / 金型
<http://www.toyo-mm.co.jp>
中部支店：〒465-0051 愛知県名古屋市長区社が丘1-1202
TEL.052-704-4500 FAX.052-704-3980

射出成形機とホットプレス機の製造・販売

射出機の「^{いま}現在」を創り、
「^{これから}未来」を変えていく。

 株式会社 **名機製作所**

〒474-8666 愛知県大府市北崎町大根2
TEL (0562)47-2391(代) FAX(0562)47-2395
<http://www.meiki-ss.co.jp>

第3回中部地区業界団体懇談会

ガラス瓶では業界トップ

日本耐酸壘工業を見学

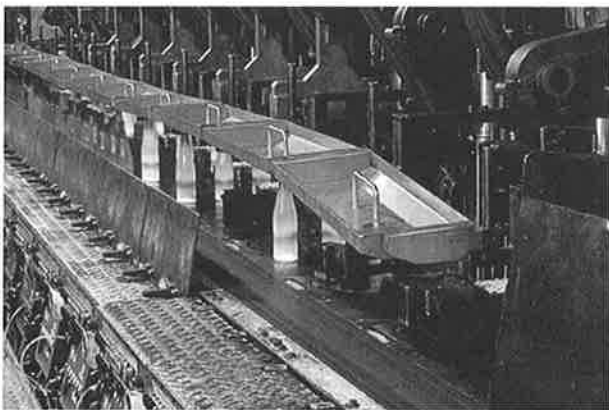
第3回中部地区業界団体懇談会が11月14日、岐阜県プラスチック工業組合の設営により、岐阜県大垣市で開催された。当日は岐阜県、富山県、石川県と当協会・組合から27名が参加した。

JR大垣駅に集合し、バスで見学先である日本耐酸壘工業(株) (大垣市内) に移動した。同社は、ガラス瓶の製造に特化し、特に小型ガラス壘では業界トップの生産量を誇る。

設立は昭和5年、現在約400種類の壘を製造し、原料は使用した瓶などのリサイクルが確立していて、リサイクル材が90%以上を占める。実際に工場内の生産現場を見学、自動化された工程により次から次へと壘が造られていく。

世界最速最新鋭機「NIS」は1分間に725本、100ccのドリンク壘から900ccの焼酎壘まで市場ニーズに対応できる未来を担う最新鋭機である。ガラス=吹きガラスのイメージがあったので、製造される壘の速さは大きな驚きであった。壘もプラスチック成形と同様、金型に原料(ゴブ)を入れて形にする。その金型の消耗が激しくコスト上昇を招いているという説明があった。

近年、ガラス瓶業界はペットボトルの出現によって生産量が減少しており、そのためコスト意識は非常に強いと感じた。



小型ガラス壘の製造工程

海外進出状況など

記念館で懇談会

次に、「奥の細道むすびの地記念館」を訪ねた。大垣は、俳人松尾芭蕉が「奥の細道」の旅を終えたむすびの地で、芭蕉館には紀行文「奥の細道」の解説、人となり、俳句などが紹介されている。その館内の会議室で懇談会を行った。

最初に、国内の低迷による海外への進出状況について各県出席者から意見が述べられた。中心は東南アジア、特に中国への進出が一番多かった。課題は「人材」。能力、人数ともに確保が難しい。

2つ目の議題として「BCP対策における連携」について討議した。東日本大震災の経験から災害時にも事業を継続するか、また、いち早く事業を再開するかという手法である。現状では、まずは個々の対応が優先され、連携して対策をたてることは今後の課題である。最後に組合員の減少について意見交換した。脱退理由は、廃業、倒産、経費削減などである。組合員にメリットのある事業や情報の発信などで組合事業の理解得ることが必要であるとの意見が多かった。

5時30分から「四鳥」に場所を移し懇親会を開催した。見学、懇談会と長時間に亘ったことも有り、懇親会は何かほっとした和やかな雰囲気を感じられた。最後に次回は富山県での開催を決定して懇親会を終了した。



記念館での懇談会

大学3年生向け「業界説明会」

プラ製品の認知度向上を図る

愛知県産業労働部労政担当局就業促進課主催で、11月12・16・21日（15：00～17：25）の3日間、愛知県産業労働センター（ウィンクあいち）において、大学3年生向け「業界説明会」が開催された。これは、愛知県のものづくりを担う中小企業及び業界の魅力を若者に直接伝え、理解を深めてもらう。そして12月1日から解禁になる就職活動への情報の提供を目的としている。

当組合では文化広報委員会が中心になって、16・21日の2日間参加した。1日5業界団体が各ブースと1回のセミナー（プレゼン）を担当し、1日6回に分けて、「現状・今後の方向性」、「求める人物像」、「選考スケジュール」などについて、ブース形式で説明を行った。

プレゼンでは、井上委員長、前田委員が当組合の概要説明、東海3県のプラスチック製品製造業の統計データの説明、特に愛知県の年間の出荷額は全国1位が続いていることを強調。



ブースで質疑応答



プレゼンテーション

また、「暮らしの中のプラスチック」ビデオの上映といろいろなプラスチックの製品の実物を見せ、プラスチックを知ってもらうよう訴えた。ブースでは何人かの学生と担当者が直接応対し、多くの質問に答え、業界を理解してもらうことに務めた。また、資料としてプラスチック製品製造業の統計データ、組合の概要・名簿、機関誌プラスチック中部の「フレッシュさんいらっしゃい」の記事のコピーを協会・組合のファイルに入れて、名古屋プラスチック工業展で作ったスマホ立てと一緒に配布した。

ほとんどの学生は、プラスチックを知らない。身につけているプラスチックを示しても製品の素材までは知らない。

3日間の学生参加者は計131名、約70%は女性であった。女性の方が質問も多く積極的で、モノづくりの現場に携わりたいと希望する学生も多くみられた。

なお参加学生から「直接話しが聞けて、webや本では分からないことを知ることができて良かった」との声も聞かれた。

工業薬品・合成樹脂・食品添加物・包装材料



陸物産株式会社

〒450-0002

本社：名古屋市中村区名駅5丁目23番5号
TEL 052-571-5121(代) FAX 052-565-0346

支店：東京・大阪 営業所：静岡

ISONO

いそのプラスチック材料

有限なる資源を限りない人生の幸福のために

いその株式会社

名古屋市東区相生町55 〒461-0012

TEL(052)931-1211(代)

FAX(052)930-1975

後期技能検定を実施

プラスチック・ブロー成形実技

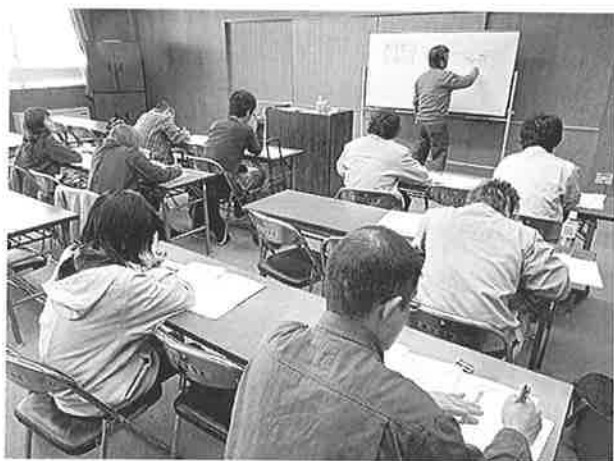
プラスチック成形・ブロー成形の実技試験が、1月15日から6日間の日程で名古屋市工業研究所の中間実験工場で開催された。今年も2級の受検者のみで県外からの受検者を含め12名が試験に臨んだ。全員直前講習会を受講したが、成績は芳しくなかった。また、1月31日には検定委員等11名が出席して採点会議を実施、製品の評価を行い合格を決定した。今年も提出された製品のできが悪く、外観、編肉の不良減点が多く見受けられた。

射出成形3級実技試験は、南区の検定会場で12月5日から3日間講習会、11日から実技試験を実施、33名が受検した。

学科講習会は、名古屋市工業研究所で1月8日に射出成形3級・ブロー成形1・2級を開催した。本試験は2月3日に実施された。



ブロー成形実技試験



学科講習会

「向上訓練スクーリング・修了試験」

向上訓練（通信制）のスクーリングが、1月26・27日と2月2・3日の4日間「愛知県職業訓練会館」で実施された。1級8名、2級27名が午前9時30分から午後4時30分まで8科目7名の講師より直接指導を受けた。最終日の午後には修了試験が行われ、全員合格した。



スクーリングを受ける訓練生

平成25年度訓練生募集中

〈成形技能者養成プロジェクト〉

平成25年度の訓練生を現在募集中ですが、皆さんの積極的な参加をお待ちしております。

【訓練の種類】

1. 向上訓練（通信制）〈1級・2級技能士課程〉
▽特典＝技能検定学科試験免除。
2. 養成訓練（通学制）〈普通課程〉
▽特典＝技能検定学科試験2級免除、技能検定受検資格の実務経験の短縮。

【問合せ先】

中部日本プラスチック職業訓練校事務局
TEL (052) 654-8155 FAX (052) 654-8140

株式会社 三幸商会

取締役社長 若尾 剛

名古屋市千種区内山三丁目3番2号 〒464-0075

TEL (052) 733-5111(代) FAX (052) 733-5141

Sanko Shokai Co., Ltd

3-3-2, Uchiyama, Chikusa-ku, Nagoya, Japan

TEL : (052) 733-5111 FAX : (052) 733-5141

スケッチ

「環境にやさしい企業を目指す」

園芸、農業に特化し、問題点はシステム化することで解決へ

兼弥産業株式会社
代表取締役 青山 松夫

兼弥産業株式会社は、1969年プラスチック製品製造会社として創業し、1973年プラスチック（ポリプロピレン）製植木鉢（プラ鉢）の開発に成功し、商品化を進めてきた。以後、園芸・農業向けプラ鉢製造販売会社にシフトし、日本全国の営農家、花市場、園芸店、ホームセンター、園芸資材店等に販売し現在に至っている。

日本の高度成長期には、花苗、鉢花、観葉、蘭などのあらゆる鉢植え商材の生産が全国的に行われ市場が拡大した。特にプラスチック鉢の伸びは顕著で、従来の陶器鉢に比べ軽量で、耐久性に優れ、安価で、多量の運搬が安易にでき、商品形状、加工も簡単にできることから市場の90%以上をプラスチック製品に占めるまでになっている。更に、市場流通が発達することで鉢花の輸送形態としてプラスチック製カゴトレイ、穴トレイを開発し、輸送量の大量化に大きな効果を発揮してきた。全商品は、一貫して同一の素材を使用し、リサイクルが可能な状況をつくり環境にやさしい企業を目指している。

花の市場の一つとして切花があり、消費流通容器には、大部分ダンボールが使用され、市場、園芸店でゴミ問題が大きな課題となっていた。同社は2001年切花流通容器を開発し、販売-回収-洗浄-販売のシステムを取り入れたELFバケットシステムを同時に構築した。これは、生

産者から市場へ出荷し園芸店が使用し、市場に返却し弊社が洗浄し更に生産者に販売するという園芸業界に



とって、画期的なリターンリサイクルシステムであった。このシステムは、コールドチェーンで農家から店先まで切花を水に浸けたまま低温で流通することができ、花の鮮度を保持、日持ちを長く保ち、新鮮な花を長く楽しませている。

また同社は、園芸、農業全般において植物の健康をテーマに活動をしている。健康な花とは何か、それによる商品価値は向上するかを考え、誕生し開発されたのが「スリット鉢」である。機能性を持ち合わせたもので、植物の根の特性を応用し、健康な根を多く作り根張りの良い鉢物を生産することができる。同じサイズの鉢物でもスリット鉢使用のものでは、商品価値が高く高値で取引されている。

同社では、園芸、農業に特化したテーマに挑戦し、ひとつの物売りのものではなく、業界に存在する多くの問題をシステム化することで、解決できる取り組みをしていく考えである。



取出用ロボット・FAシステムの総合開発



株式会社スター精機
名古屋支店

〒480-0132 愛知県丹羽郡大口町秋田3-133

TEL 0587(95)7557 FAX 0587(96)1291

浜松営業所 TEL 053(432)6131 富山営業所 TEL 076(492)3260
静岡出張所 TEL 054(289)2241

本社・工場 / 〒480-0132 愛知県丹羽郡大口町秋田3-133 TEL0587(95)7551(代)
出雲工場 / 〒699-0631 鳥根県出雲市斐川町直江3538 TEL0853(72)4311

<http://www.starseiki.com>

技術とハートがスパークする
ドラマチック創造企業

プラスチック、セラミックス、MIM金型



株式会社 三洋製作所

本社工場 名古屋市緑区鳴海町下汐田177番地

TEL052-621-5238 FAX052-621-3501

職業訓練校見学レポート

中部日本プラスチック職業訓練校では、昨年12月に21世紀における総合的技術支援機関「あいち産業科学技術総合センター」を見学し、またその翌週には「ファナック(株)」を訪れ、ロボット&ロボショット（電動射出成形機）等を見学した。提出されたレポートの一部を次に紹介する。

〈見学先:あいち産業科学技術総合センター〉

■(株)松田電機工業所：S.I

今回のあいち産業科学技術総合センターでの学習では、普段普通に仕事をしているだけでは学習出来ないような、とても大切な知識を得ることができた。

午前中に見学した、衝撃試験片を1台の機械で立体的に撮影したうえに内部までとても細かく画像として写してしまう、高性能の機械にとっても驚かされた。5分程度の時間でとても細かく撮影出来るし、異材混入などの不良が出た場合にこの機械で分析出来るのであれば、会社も一機くらい購入したほうがいいのかとなんとなく思ったが、3億円もするのであれば慎重に考えて決めたほうが良いと思った。

午後からは、午前中に成形した試験片の衝撃試験、引っ張り試験を行った。樹脂と樹脂のつなぎ目がある製品は、やはりつなぎ目がない製品に比べて衝撃に弱いということが分かった。

最後に瀬野先生からの説明で、愛知県の家庭ゴミ用の袋の衝撃強さはこのセンターで改善されているということを聞いて、ここは県にとってもとても大切な機関なんだと思った。



総合センターの山口研究員より説明を聞く

■(株)西浦化学：Y.T

最初に引っ張り試験、曲げ試験用の試験片を作成しました。強度試験は引っ張り試験による引っ張り応力・引っ張りひずみを求め、曲げ試験では曲げ応力、衝撃試験ではアイゾット衝撃値を求めた。いろいろな計算があつて難しかったが、普段試験をする機会がないので、大変勉強になった。それと成形には材料もかなり重要な事も解りました。

X線CT装置では試験片をスキャンし、透過データを3次元画像で観察した。もし、社内で不良品が出来て、原因が分からない時はこの装置で調べてみるのも一つの方法だと思いました。

最後に各市町村のゴミ袋が地域によって違ったり、最近の昼は和紙とプラスチックで出来ていたり、など知らない事があり驚きました。

〈見学先:ファナック(株)〉

■山宗(株)：R.Y

目的：全電動式射出成形機や工業用ロボットの見学。

ファナックは智能化、超精密化、高機能化を図った高品質の商品を研究・開発している企業です。とくに射出成形機は小型のものを取り扱っているとのことでした。

射出成形機は自動段取り機能が付いており、成形機の型側と射出側に遮蔽板を備えることで各側が独立し、型を交換しながらパージができるというような時間短縮ができるようになっていました。このような点でコストの削減ができ

生涯 設計

安心の絆を
つくる・届ける・広める

いちばん、人を考える会社になる。

第一生命

第一生命保険株式会社

ホームページ

http://www.dai-ichi-life.co.jp/

るのはとても魅力的だと感じました。

特徴は他にもあり、射出側にもドアカバーが付いているという点です。これにより射出ノズル全体を覆うような形になっており、シリンダの温度を周辺の気温から守ることができます。結果的に冒頭でも触れたように精密な成形ができます。このような点から他社の成形機との差別化を図っているのだと感心しました。

作業用ロボットはアームの関節数が少なく可動範囲は狭いが、そのおかげでとても素早く、正確に動くことができるというようなロボットがありました。コンベアの上をランダムに流れている製品をカメラで感知し、取り出して同じ向きに揃えて梱包もしていました。単純な流れ作業なら機械が行った方がコスト面でかなりの削減になり、他の付加価値のある作業を人手でできるようになるのだと感じました。

今回の見学では、初めて見るような成形機や最先端の作業用ロボットを目にすることができました。これらを自分の知識のひとつとしてこれからの業務に活かしていこうと思います。

■山勝工業(株)：S.K

今回、見学を行ったファナックは、製造するサーボモータ等の制御装置が世界シェア7割を誇っている。そして、その制御装置を搭載したロボットや工作機械、そして射出成形機を製造しているメーカーである（射出成形機の国内シェア4割で1番）。

自社製品である、サーボモータを使用した射出成形機は高性能機であり、射出時の優れた加



名古屋テクニカルセンター



高性能成形機ロボショットの説明を聞く

速性・応答性を持ち、最適な減圧制御による精密計量が行える為、レンズ成形等の高精度成形に適している。

このように、今まで行えなかった制御が出来るようになれば、成形できなかった品物の成形や、騙し騙し成形していたものを、うまく条件が出るようになるのではと、この最新の成形機を使用できればおもしろいと思った。

■(株)タイセイプラス：M.M

工作機械で有名なファナックを見学しました。同社の工作機械は多くの企業に導入されておりその中で私が一番印象に残ったのはロボットの工程でした。展示されている機械は8台ありました。同社は海外にも工場があり、AI（自動自立型）を搭載したロボットを大量生産しています。一つのロボットに対しプログラムを組む作業がありますがファナック学校で、基礎知識や資格などに力をいれて、顧客のサービス向上を図っているそうです。

他にも成形機があり、説明を聞いて驚いた事がありました。その成形機は様々な言語に対応していて、世界中で使われていました。同社の成形機は安全性にも優れており、成形中金型以外の物がセンサーに触れると強制終了となり、無事故で安全に作業が出来るように作られていました。このことから同社は次から次へと新たな技術を生み出そうと努力をしています。

今回の見学を通して機械の怖さや仕組みなどを理解することが出来ました。これを踏まえて、自社の作業工程で機械操作を行う際、十分注意し、事故が無い様心がけたいと思います。

《平成24年10～12月会員景況感調査報告(全国版)》

総回答数 256 社

1. 地域別内訳(事業の中心をおいている地域)

東日本	78 社	神奈川県	35 社	中部日本	49 社	西日本	94 社
-----	------	------	------	------	------	-----	------

2. 売上(または取扱)商品の中で最もウエイトの高いものの内訳

日用品・雑貨類	37 社	包装用容器・キャップ	33 社	電気・電子・通信部品	54 社
自動車・輸送機器部品	77 社	住宅関連	12 社	医療機器	7 社
その他	33 社				

3. 従業員数の内訳

20人未満	56 社	21～50人	65 社	51～100人	52 社	101～300人	50 社	301人以上	25 社
-------	------	--------	------	---------	------	----------	------	--------	------

4. 今期(平成24年10～12月)の自社業況について<右の数字は前回の結果です>

	平成24年10～12月(実績)											
	前期(平成24年7～9月)比						前年同期(平成23年10～12月)比					
①生産・売上高	1. 増加		2. 横這		3. 減少		1. 増加		2. 横這		3. 減少	
	25.8	16.9	29.3	40.3	44.5	41.7	21.5	26.9	25.4	31.0	50.4	39.7
②製品単価	1. 上昇		2. 不変		3. 下落		1. 上昇		2. 不変		3. 下落	
	2.7	3.4	74.6	72.8	22.3	22.4	2.7	4.8	64.8	62.1	28.9	29.7
③採算	1. 好転		2. 横這		3. 悪化		1. 好転		2. 横這		3. 悪化	
	14.8	9.7	41.4	50.0	43.4	38.3	13.7	17.6	39.8	40.7	43.4	38.6
④所定外労働時間	1. 増加		2. 横這		3. 減少		1. 増加		2. 横這		3. 減少	
	18.4	13.4	48.4	59.0	32.8	26.2	13.7	21.0	50.4	49.0	32.8	26.2
⑤製品在庫	1. 増加		2. 不変		3. 減少		1. 増加		2. 不変		3. 減少	
	13.7	14.8	60.2	63.1	25.4	20.3	11.3	17.9	60.5	55.9	24.6	21.7
⑥樹脂原料単価	1. 上昇		2. 横這		3. 下落		1. 上昇		2. 横這		3. 下落	
	23.0	30.7	73.4	62.4	3.5	4.8	26.6	35.5	65.2	53.1	4.7	6.6
⑦総合判断	1. 好転		2. 横這		3. 悪化		1. 好転		2. 横這		3. 悪化	
	15.2	9.3	41.0	50.3	43.0	38.3	12.9	17.9	37.5	41.4	45.3	36.9
⑧来期の見通し (25/1～3の見通し)	1. 好転		2. 横這		3. 悪化							
	11.7	9.7	48.8	49.7	34.0	35.2						

5. 当面の経営上の問題点(%)<右の数字は前回の結果です>

1. 売上不振	2. 輸出不振	3. 製品単価安	4. 取引条件悪化	5. 過当競争					
55.9	53.4	5.9	6.2	39.8	45.2	5.1	6.6	17.6	17.9
6. 輸入品との競合	7. 流通経費増大	8. 原材料高	9. 借入負担増	10. 貸し渋り					
10.5	10.0	3.9	3.8	30.1	31.7	7.0	7.2	0.8	1.4
11. 人件費高	12. 技能者不足	13. 技術力不足	14. マーケティング力不足	15. 設備過剰					
12.1	15.2	15.2	19.7	12.1	10.7	10.9	8.3	3.5	3.8
16. 法的規制	17. 為替問題	18. 環境問題	19. 人材育成	20. 研究開発					
2.3	3.1	7.0	6.9	1.2	1.4	28.9	29.3	6.6	6.6
21. 事業承継	22. その他								
7.8	5.2	2.3	3.8						

22. その他の意見

設備の老朽化、電力料金値上げ問題、生産のバラツキ、海外進出に伴うノウハウ、電気代アップ

6. 今回の総選挙において自公で2/3の安定多数を確保しましたが、皆様には新政権に何を期待しますか？

- 政権公約の「速やかな第一弾、緊急経済対策」を直ぐに実行して頂きたい。
- 円安(100円/ドル)、中小企業への金融支援強化。
- 低金利での貸出制度の創設、円安政策推進、公共事業、復興事業には日本製の部材料を優先して使用する。
- 国内でモノづくり促進のための助成制度創設。これにより内需拡大→所得増加→金融活性→消費拡大する。
- 金が廻りやすくなる制度融資の充実。
- 法人税減税、安定した長期政権による経済立て直し。
- 国内産業、内需、雇用について本気で取り組んで欲しい。65歳定年は良いが、やれる仕事が無いのが問題。
- 円高、85円安定が望ましい。TPP推進。電気料金安定。
- 日銀法改正は反対。2%のインフレ目標の設定はハイパーインフレの恐れあり。庶民の生活第一は飾り文句に過ぎず、公務員給与の引き下げ、代議士先生の数を1/3にすべき。
- 国の建て直し。
- 中小企業力再浮上行動。
- 具体的な国家ビジョンとその具体策(TPP、原発等)。
- 中国等の外交、経済面での回復、改善。
- 災害需要、4月以降、自民党に期待。
- 補正予算で教育関係が拡充されることを期待する。
- 長年に亘り続いている景気低迷に歯止めをかけること。
- 投資減税。TPP推進。
- 景気回復、TPP推進、消費税据え置き、天下り是正、国会議員数の削減と給与カット、国有地の売却、東電の国有化。
- 国内生産の拡大と消費マインドを高めるための方策。
- 仕事量の増加。海外への仕事流出ストップ。
- インフレ経済へのゆるやかな移行。
- 少子高齢化の根本的解消。将来に亘る日本の製造業の長期ビジョン(短期はダメ)。
- 地方分権。法人減税。消費税10%。少子化対策。所得税減税。
- 国内空洞化を是正するための産業の活性化対策、復興対策における国内事業の早期起工。
- 経済の活性化を望みます。東北復興へのスピードアップ。
- 政策の一貫性。
- 超円高の是正による製造業の国内回帰に期待。
- 内需拡大。国外への技術、情報等の流出規制。
- 90円/\$を目標に円安を期待する。TPPの推進を早急にしてほしい。国内デフレ環境をインフレに2% 超えるように期待したい。震災復興を早急に具体化し、復興需要が実際のものとなる様実行してほしい。
- 中小零細企業に助成金や借入金の金利をもっと考慮してほしい。国内生産量が多くなる政策を考えてほしい。
- 経済回復、電気料金値上への対策(抑制)、官公庁・公的機関のスリム化。
- 経済活性化、6重苦といわれるハンデキャップ解消、出来るものからひとつずつ。
- TPPの推進、優先順位の正しい公共投資の活発化。

(重複回答は割愛)

各分類ごとの経営上の問題点(平成24年10～12月期)

1. 数字はすべて前期比で、単純平均%で表示しております
2. 傾向がわかるように、値が50%以上の場合は網掛けを行っております

	全 体	製 品 別						
		自動車	容器包装・キャップ	電気・電子・通信部品	日用品・雑貨類	住宅関連	医療機器	その他
売上不振	55.9	62.3	63.6	64.8	37.8	58.3	28.6	45.5
輸出不振	5.9	9.1	3.0	3.7	5.4	0.0	0.0	9.1
製品・請負単価安	39.8	51.9	33.3	48.1	32.4	16.7	14.3	30.3
取引条件悪化	5.1	6.5	3.0	3.7	10.8	0.0	0.0	3.0
過当競争	17.6	18.2	9.1	18.5	27.0	8.3	0.0	21.2
輸入品との競合	10.5	9.1	9.1	9.3	16.2	0.0	14.3	15.2
流通経費増大	3.9	2.6	6.1	1.9	13.5	0.0	0.0	0.0
原材料高	30.1	18.2	57.6	33.3	32.4	16.7	14.3	30.3
借入負担増	7.0	7.8	6.1	14.8	0.0	0.0	0.0	6.1
貸し渋り	0.8	1.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	3.0
人件費高	12.1	14.3	9.1	13.0	10.8	16.7	28.6	6.1
技能者不足	15.2	15.6	15.2	18.5	5.4	33.3	57.1	6.1
技術力不足	12.1	20.8	6.1	14.8	0.0	8.3	42.9	3.0
マーケティング力不足	10.9	3.9	12.1	14.8	13.5	16.7	0.0	18.2
設備過剰	3.5	7.8	0.0	3.7	2.7	0.0	0.0	0.0
法的規制	2.3	6.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
為替問題	7.0	7.8	3.0	7.4	16.2	0.0	0.0	3.0
環境問題	1.2	1.3	0.0	0.0	0.0	0.0	14.3	3.0
人材育成	28.9	27.3	30.3	31.5	27.0	8.3	85.7	27.3
研究開発	6.6	1.3	12.1	5.6	10.8	8.3	28.6	6.1
事業承継	7.8	10.4	3.0	5.6	8.1	8.3	0.0	12.1

各分類ごとの業況判断(平成24年10～12月期)＜前期比・前年同期比＞

1. 数字は単純平均%で表示しております

	全体			団 体 別						製 品 別														
	中 部 日 本			東 日 本		神 奈 川 県		西 日 本		日 雑 用 品 類		容 器 包 装		電 通 信 部 品		自 動 車		住 宅 関 連		医 療 機 器		そ の 他		
	前期比	前年比	前年比	前期比	前年比	前期比	前年比	前期比	前年比	前期比	前年比	前期比	前年比	前期比	前年比	前期比	前年比	前期比	前年比	前期比	前年比	前期比	前年比	
生産高 売上高	増加	25.8	21.5	18.4	18.4	20.5	20.5	37.1	37.1	29.8	18.1	39.4	21.2	25.9	24.1	15.6	16.9	41.7	33.3	57.1	42.9	15.2	18.2	
	横這	29.3	25.4	18.4	16.3	35.9	25.6	25.7	20.0	30.9	31.9	27.3	27.3	29.6	22.2	20.8	20.8	8.3	8.3	28.6	14.3	42.4	33.3	
	減少	44.5	50.4	63.3	63.3	43.6	52.6	34.3	42.9	39.4	44.7	37.8	48.5	44.4	51.9	63.6	59.7	50.0	50.0	14.3	42.9	39.4	48.5	
製品単価	上昇	2.7	2.7	2.0	2.0	2.6	2.6	0.0	0.0	4.3	4.3	2.7	2.7	3.7	3.7	1.3	1.3	8.3	8.3	0.0	0.0	6.1	6.1	
	不変	74.6	64.8	63.3	49.0	78.2	69.2	85.7	88.6	73.4	60.6	0.0	75.7	72.2	59.3	66.2	54.5	91.7	83.8	100.0	85.7	66.7	63.6	
	下降	22.3	28.9	34.7	46.9	19.2	26.9	11.4	8.6	22.3	28.7	10.8	13.5	21.2	24.1	32.5	41.6	0.0	0.0	0.0	14.3	24.2	27.3	
採 算	好転	14.8	13.7	6.1	16.3	15.4	11.5	17.1	22.9	18.1	10.6	16.2	13.5	24.2	16.7	10.4	11.7	16.7	16.7	28.6	14.3	9.1	9.1	
	横這	41.4	39.8	36.7	26.5	43.6	41.0	42.9	42.9	41.5	44.7	51.4	40.5	45.5	37.0	32.5	33.8	41.7	33.3	57.1	28.6	45.5	54.5	
	悪化	43.4	43.4	57.1	55.1	41.0	46.2	40.0	34.3	39.4	38.3	29.7	37.8	30.3	42.4	57.1	51.9	41.7	41.7	14.3	57.1	45.5	36.4	
所定外 労働時間	増加	18.4	13.7	12.2	10.2	12.8	11.5	28.6	17.1	22.3	16.0	24.3	16.2	33.3	9.1	14.8	13.0	25.0	25.0	57.1	28.6	9.1	9.1	
	横這	48.4	50.4	38.8	36.7	56.4	52.6	51.4	65.7	45.7	50.0	56.8	54.1	48.5	66.7	40.3	39.0	41.7	33.3	14.3	42.9	60.6	75.8	
	減少	32.8	32.8	46.9	49.0	30.8	34.6	20.0	17.1	31.9	28.7	18.9	24.3	18.2	21.2	46.8	44.2	33.3	33.3	28.6	28.6	30.3	15.2	
製品在庫	増加	13.7	11.3	14.3	16.3	16.7	12.8	5.7	2.9	13.8	10.6	24.3	16.2	12.1	3.7	10.4	10.4	25.0	16.7	28.6	14.3	21.2	15.2	
	横這	60.2	60.5	49.0	38.8	55.1	61.5	80.0	82.9	62.8	62.8	59.5	70.3	69.7	78.8	57.1	50.6	66.7	75.0	14.3	28.6	63.6	57.6	
	減少	25.4	24.6	36.7	40.8	28.2	24.4	14.3	14.3	21.3	20.2	16.2	8.1	18.2	3.0	31.2	33.8	8.3	0.0	42.9	57.1	15.2	27.3	
材 料 調達単価	上昇	23.0	26.6	6.1	10.2	29.5	38.5	28.6	22.9	24.5	26.6	35.1	37.8	30.3	33.3	7.8	16.9	16.7	16.7	57.1	57.1	30.3	30.3	
	横這	73.4	65.2	91.8	77.6	66.7	59.0	71.4	77.1	70.2	59.6	56.8	56.8	63.6	57.6	88.3	71.4	83.3	75.0	42.9	42.9	66.7	66.7	
	下落	3.5	4.7	2.0	10.2	3.8	1.3	0.0	0.0	5.3	6.4	8.1	0.0	6.1	6.1	3.9	7.8	0.0	0.0	0.0	0.0	3.0	0.0	
総合判断	好転	15.2	12.9	10.2	14.3	14.1	12.8	20.0	22.9	17.0	8.5	13.5	10.8	18.2	15.2	20.4	9.1	7.8	25.0	16.7	42.9	14.3	15.2	12.1
	横這	41.0	37.5	30.6	26.5	46.2	37.2	40.0	42.9	42.6	41.5	64.9	43.2	42.4	36.4	33.3	32.5	33.3	33.3	42.9	57.1	42.4	45.5	
	悪化	43.0	45.3	59.2	57.1	39.7	47.4	34.3	34.3	40.4	41.5	21.6	32.4	33.3	45.5	48.1	58.4	41.7	41.7	14.3	28.6	42.4	39.4	
来期の 見通し	好転	11.7		16.3		5.1		28.6		8.5		5.4		9.1		13.0		8.3		28.6		12.1		
	横這	48.8		42.9		51.3		48.6		50.0		64.9		36.4		44.4		50.0		71.4		45.5		
	悪化	34.0		36.7		42.3		22.9		29.8		24.3		51.5		35.2		33.3		0.0		30.3		

尾崎浩一氏(オプコ)が優勝

・ プラス会 第254回例会

開催日 12月14日(金)
 場所 桑名カントリー倶楽部
 スタート 午前7時57分
 参加者 18名
 天候 曇り時々晴れ
 気温 最高9.1℃
 優勝 尾崎浩一氏(オプコ)

☆年末懇親会

同日午後6時から「銀座」で開催。
 参加者は11名。



左から伊東、尾崎、武井の各氏

平成24年12月14日(金)「桑名カントリー倶楽部」

順位	会社名	氏名	OUT	IN	GRS	HC	NET
1位	オプコ	尾崎 浩一	43	41	84	8	76
2位	東海化学工業	伊東 恵一	44	44	88	9	79
3位	第一生命保険	武井 信二	51	50	101	20	81
4位	兼弥産業	青山 兼松	45	49	94	11	83
5位	タイセイプラス	後藤 敏一郎	54	42	96	13	83

業界レポート

【協会・組合の動向】

▼理事会

- 11月13日 (名古屋市工業研究所) 27名
- (1)平成25年新年賀詞交歓会及び協会創立55周年記念式典及び講演会の実施要領について審議、全員一致で承認。
 - (2)事務局より、(株)ジェピアの賛助会員新規入会について説明、全員一致で承認。
 - (3)翌日11月14日岐阜県で開催の中部地区業界団体懇談会の出席者名簿、懇談会の議題について、事務局より報告。
 - (4)協会創立55周年記念のチャリティボウリング大会の参加申込状況について報告。
 - (5)原田技能検定委員長より後期技能検定申請状況、全国の前期技能検定結果について報告。
 - (6)事務局より(財)名古屋産業振興公社の中小企業技能者育成講座の受講者名簿について説明。11月5日より開始していると報告。
 - (7)その他、委員会、青年会、年金基金、事務局報告等。
- 12月12日 (名古屋国際ホテル) 38名
- (1)平成25年度年間行事日程について事務局より説明があり、審議の結果、全員一致で承認。
 - (2)事務局より、第8回優秀従業員表彰の実施要領、表彰規程についての説明があり、審議の結果、全員一致で承認。
 - (3)平成25年度富山県担当の中部地区業界団体懇談会の希望日を10月25日と連絡。
 - (4)協会創立55周年事業、平成25年の新年賀詞交歓会の式次第、申込状況について事務局より

プラスチック用産業合理化機器メーカー
NAKAMURA
中村科学工業株式会社

本社工場 Head office & Factory 東京支店 Tokyo branch
 〒444-0851 愛知県岡崎市北野町字高塚101 〒192-0054 東京都八王子市小門町B-37
 TEL(0564)31-2919 TEL(042)620-5466
 FAX(0564)31-9435 FAX(042)620-5461
 URL <http://www.nakamurakagaku.co.jp/>

 **三井住友信託銀行**

名古屋営業部 TEL.052-242-7311
 〒460-0008 名古屋市中区栄3丁目15番33号 栄ガスビル

説明。

(5)事務局より、11月17日開催の第49回永年勤続優良従業員表彰の収支について説明。

(6)10月開催の名古屋プラスチック工業展の来場者及び出展者のアンケートの集計結果について報告。

(7)その他、委員会、連合会、青年会、年金基金、事務局報告等。

〈終了後、役員年末懇親会を実施〉

▼新年賀詞交歓会

1月18日 (名古屋国際ホテル)

〈詳細は本文記事を参照〉

▼総務委員会

12月12日 (名古屋国際ホテル) 12名

(1)当日の理事会の審議案件について討議。

(2)その他

▼文化広報委員会

12月18日 (名古屋市工業研究所) 6名

(1)第96号の反省と第97号(新年賀詞交歓特集号)の編集状況と第98号の企画、方針について検討。

(2)その他

▼技能検定委員会

12月3日 (名古屋市工業研究所) 10名

(1)後期技能検定について検討。

(2)その他

【全日本プラスチック製品工業連合会】

▼第171回理事会

1月30日 (八重洲富士屋ホテル)

(1)電力会社に対する要望書を連合会名で経産省、電気事業連合会に提出する。

(2)6月6日通常総会を東京で開催。

(3)4月10日理事会を大阪で開催。

〈終了後 新年賀詞交歓会 本文記事参照〉

▼技能検定推進委員会

11月21日 (八重洲富士屋ホテル) 児玉委員長

(1)前期技能検定実施状況報告。

(2)後期技能検定水準調整。

(3)その他

▼中央技能検定委員会

12月10日 (中央職業能力開発協会) 児玉委員

(1)前期技能検定結果について

(2)その他

告 知 板

【組織・会員代表者変更】

▽正会員 第8支部 (株)東海理化電機製作所
人材開発部 東海理化学園

(旧 人材開発部 技能育成室)

学園長 漁野博之

【会員代表変更】

▽賛助会員 東芝機械(株)中部支店

支店長 伊藤雅文

【訃報】

▽正会員 第6支部 光田合成工業

代表 光田秀信様のご尊父信夫様



DJK 第一実業株式会社

本 社 東京都千代田区二番町11-19 〒102-0084 ☎ダイヤルイン・東京(03) 5214-8500
大阪支店 大阪市北区天満5丁目14番10号(梅田UNビル) 〒530-0047 ☎ダイヤルイン・大阪(06) 366-2800(受付案内台)
札幌支店 札幌市中央区南一条西3丁目8番地(礼石ビル) 〒060-0061 ☎(011)241-2435(代表)
名古屋支店 名古屋市中区錦2丁目3番4号(名古屋駅前フロントタワー) 〒460-0003 ☎(052)201-5471(代表)
広島支店 広島市中区中町8番12号(広島グリーンビル) 〒730-0037 ☎(082)248-0295(代表)
営業所 仙台・静岡・四国・福岡
出張所 滋賀・北関東

愛知県プラスチック成形工業組合が平成2年に設立した

ゆたかな老後の生活を守る

愛知県プラスチック成形厚生年金基金

名古屋市中区新栄町2丁目13番地

(栄第一生命ビル)

TEL (052) 953-8411

FAX (052) 953-8417